

第 61 回九大祭における全面禁酒禁煙について

今年度実施される第 61 回九大祭において、酒類販売を全面禁止することとなりました。
全面禁酒となった経緯は、以下のとおりです。

今年度も、九州大学六本松地区学生専門委員会から平成 20 年度九大祭実行委員会の公募が行われ、その結果私達のグループが正式に実行委員会として承認されました。

当初、公募にあたり学生専門委員会から、九大祭実施に係る基本方針として
・未成年者に対する酒類販売禁止の徹底
が挙げられていました。

そのため、私たちは、第 61 回九大祭において、第 60 回九大祭で施行した飲酒手形制度などの飲酒対策を強化することを条件に、酒類の販売を引き続き許可する方針を盛り込んだ企画書を提出し、公募に申請しました。

しかし、5/12 に公募が締め切られた後に、学校側から
「4 月に学生専門委員会が再編されて方針が変わり、今年度の九大祭では飲酒を全面的に禁止、あわせて九大祭期間中は喫煙所含め全面禁煙とする事になったので企画書の修正をして欲しい」という通達がありました。

詳しい説明を求めたところ、

- ・年度が変わり、元々九大祭で禁酒を訴えていた人たちが学生専門委員会につき、このような事態となった
 - ・九大祭以外の場でもサークル等の飲酒によるトラブルが数件発生している。
九大祭でもトラブルが起きた場合、学生で責任を負うことはできず、責任を負うのは学生専門委員会である。
このようなトラブルを未然に防ぐためには飲酒を全面禁止にするしかない。
同様の理由で、すでに福岡の他学園祭でも飲酒は禁止になっている
 - ・盛り上がるためにお酒に頼るのは間違っている。
お酒に頼らないと続けられないような学園祭ならもうやめるべきだ
- との説明がありました。

まだ私たちが第 61 回の九大祭実行委員として承認される前の話で、これ以上強いアクションを起こすことはできず、最終的に私たちの最大の方針である「九大祭の存続」を最優先し、やむなく全面禁酒禁煙を受け入れることにしました。

多くの団体が、本年度も酒類販売を考えていたことかと思えます。

それらの団体に対しては、大変申し訳なく思っておりますが

九大祭の存続を最優先に考えた末の決断ですので、どうか理解していただければと思います。

第 61 回九大祭実行委員会

mailto:info_qfes61st@yahoo.co.jp

<http://qfes2008.xxxxxxxx.jp/index.html>